

# 宇宙より銀河が古い？

## 英研究者らが新説

### 吸収線スペクトルを測定

地球から遠く離れた銀河の年齢をスペクトルのデータなどから計算すると、標準的な宇宙モデルによる宇宙の年齢を上回り、銀河の方が古くなるという研究結果が十三日発行の英科学誌ネイチャーに報告された。報告をまとめたのは、英エジンバラ大学のジェームズ・ダンロップ氏らの研究グループ。ハワイにある大型望遠鏡を使い、銀河のうち特に強い電波を放射している「電波銀河」で「53W091」という暗く赤い銀河の吸収線スペクトルを測定した。

### 宇宙32億歳 銀河35億歳以上

宇宙は百数十億年前に「ビッグバン」といわれる爆発で生まれ、膨張してきたとする理論によると、宇宙の膨張につれて、この銀河は地球から離れていく。このため、スペクトルの波長が長い波長の側にずれる「赤方偏移」が起き、

研究グループはこの大きさを「ビッグバン」といわれる爆発で生まれ、膨張してきたとする理論によると、宇宙の膨張につれて、この銀河は地球から離れていく。このため、スペクトルの波長が長い波長の側にずれる「赤方偏移」が起き、

準モデルから導き出される、宇宙の年齢を上回るという矛盾した結果が得られた。宇宙モデルの中には、標準モデルに矛盾（銀河物理学）の話、クエーサー（準星）などではなく、普通の銀河のスペクトルを測定したものとして、今回の銀河が最も古いものだろう。この時代の銀河が既に三十五億歳にもなっていたとすれば、インフレーション理論が予測する宇宙モデルとは矛盾する。同じような矛盾は、われわれの銀河系内の球状星団の

年齢から指摘されている。研究グループは、今回のような矛盾を解決するには「開いた宇宙」のモデルを採用する必要がある、と指摘している。

「開いた宇宙」は、今回のような矛盾を解決するには「開いた宇宙」のモデルを採用する必要がある、と指摘している。

十三日に大阪市で始まる「めんそーれ沖縄・味と技展」（主催・県、那覇市）

### 販路拡大へ結団式



### 手を挙げて横断歩道を渡ろうね

神原小、幼稚園の子供たち

び掛けた。

交通安全 運動場では小学一、二年生約二百人も加わり、タミ



元氣いっぱい横断練習をする園児ら  
＝那覇市・神原幼稚園

### 設計コンペ審査開始

県立美術館と博物館

二〇〇一年の開館を目指した平面図や立体図、設計資料などを基に検討に建設される県立現代美術館（反町）と博物館

近江楽日大名誉教授が投票方式である。この審査会は県が初めて全国に公開した設計コンペで、審査も三日間の長丁場で、審査員は真剣に資料に目を通していた。



特別デザイン賞の賞状、賞金を受ける松田さん（右）  
＝東京・港区、東京プリンスホテル

### 松田さん特

スポニチ

【東京】第三十五回スポニチPRコンクール（スポニチニッポン新聞社主催）の表彰式が十二日、東京都内のホテルで開かれ、名護市出身の松田善（ひと）さん（三十一）が、サンシャイン勤務の製作した広告が特別デザイン賞に輝いた。